

2021年11月25日

第73回 青雲塾ご案内

<https://www.seiunkai.net/kouryu/seiunjuku/list.html>

青雲塾担当 山西雅人 (30期)

「オダサクの西鶴—織田作之助の翻案の方法」

「夫婦善哉」の作者「織田作（おださく）」。

今回の青雲塾は、太宰治と織田作之助を中心に昭和期の小説について研究されている齋藤理生教授（1998年大阪大学文学部卒）にお話しいただきます。

正会員の皆さんはもちろんのこと、準会員の皆さんも、ご家族ご友人お誘い合わせのうえ是非ご参加ください。お待ちしております。

1. 日時 2022年1月15日（土） 10:30～12:00

2. 場所

大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪 北館 ナレッジキャピタル 7F

「ナレッジサロン」（北3のエレベーターが便利です） TEL 06-6372-6438

3. 参加費 無料

4. 講師プロフィール

大阪大学大学院文学研究科・文学部 教授

齋藤 理生（さいとう まさお）氏

1975年生

大阪大学大学院文学研究科博士後期課程修了

博士（文学）（大阪大学、2004年）

群馬大学教育学部講師、同准教授を経て、

2014年4月より大阪大学大学院文学研究科准教授

2021年4月より現職

専攻：日本近現代文学



5. 講師から

大阪の作家として知られる織田作之助は、小説を作る上で様々な工夫を凝らした作家でもありました。今回は、作之助が敬愛した井原西鶴の作品をどのように翻案しているのかを探ることで、作之助の小説の実態に分け入りたいと思います。

6. 申し込み 青雲会事務局へお願いします。

電話&FAX 06-6850-5198 Mail: ishibashi@seiunkai.net

————— ✂ ————— (FAX 用) ————— ✂ —————

青雲会事務局行

第73回青雲塾 1月15日（土）への参加を申し込みます。

ご芳名 _____ (_____ 期)

当日の連絡先電話番号 (_____)